

BVM-HX3110リリースノート

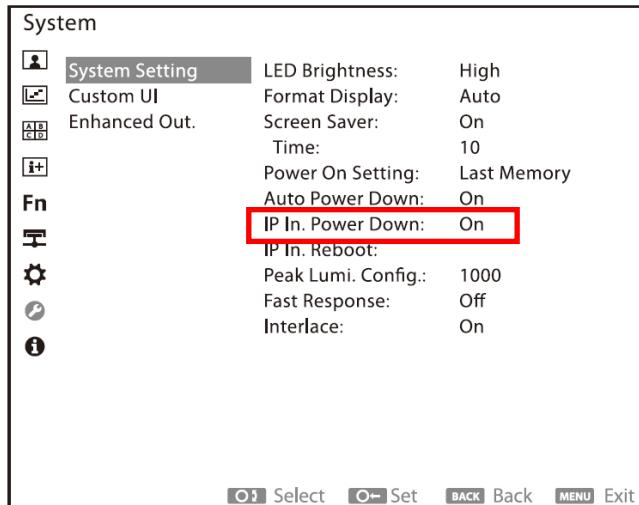
V2.01

1. 適用可能なファームウェア：

BVM-HX3110 Ver.1.00以降

ご注意

- 本機のファームウェアバージョンは[Status] メニューの[Unit Status] で確認できます。
- モニター本体のアップデートファームウェアをリリースします。
- IPインターフェース機能のソフトウェアはV2.00からのアップデートはありません。NET基板のソフトウェアがV1.00の場合は、必要に応じてV2.00へアップデートしてください。
- IPインターフェース機能（以降、NET基板）を使用しない場合は、NET基板のアップデートは不要です。その場合は[IP In. Power Down] を"On"（工場出荷設定値）にしてください。[IP In. Power Down] は、[System] メニューの[System Setting] から設定できます。



【[System Setting]メニュー図】

- IPインターフェース機能を使用する場合のアップデートの対象は、モニター本体とNET基板の2つあり、それぞれ独立して実施します。NET基板のアップデートにはIPネットワーク接続環境が必要です。詳細は「4.準備」と「6.アップデート方法 - NET基板」をご覧ください。
- ソフトウェアV1.00からV2.01へモニター本体をアップデートした場合、後述の<不具合修正>のID4のため、調整済みの色温度がずれことがあります。必要に応じて色温度の再調整を実施してください。

2. ファームウェア情報 :

Module	旧バージョン	新バージョン
Software	1.00	2.01
FPGA1	1081	1143
FPGA2	0043	0052
FPGA3	1024	1024
FPGA4	1002200	1002200
FPGA5 ^{*1}	0B74CC	
FPGA6 ^{*2}	1.00	2.00
FPGA7 ^{*2}	4DF35B31	4DF35B31
CPLD1	0001	0001
CPLD2	0000A100	0000A100
CPLD3 ^{*2}	1516201	01516201
DATA1	0011	0011
DATA2	0045	0053
DATA3	0045	0053
Bootloader ^{*2}	1.01	1.02

→

*1 : V1.00 の FPGA5 のバージョンは V2.00 以降では表示されなくなり、V1.00 の FPGA6, 7 が FPGA5, 6 に繰り上がります。

Moduleは、必ず上記の組み合わせでご使用下さい。

*2 : NET 基板用の Module です。Bootloader のデータバージョンは Web メニューの [Maintenance] タブから確認できます。確認のためには IP ネットワーク接続環境が必要です。

ご注意

モニター本体は、ソフトウェアとFPGAの両方のアップデートを実施します。NET基板は、BootloaderとSoftware Packageの両方のアップデートを実施します。本アップデートのモニター1台当たりの所要時間は、下記の通りです。

Category	ファームウェア	所要時間
モニター本体	Software / FPGA	約109分
IPインターフェース機能 (NET基板)	Bootloader	約2分
	Software Package	約6分

3. Ver. 2.01の変更点

- Ver.2.00からの変更点は下記の通りです。
- 本アップデートを実行すると、お持ちのモニターは、Ver.2.01にアップデートされます。

<機能改善>

以下の機能の仕様を変更しました。

ID	内容
1	マーカー/Grid Displayを有効映像エリア外に表示できるように改善しました
2	本機の画面上にコントローラーBVMK-R10のファンクションボタンを一覧表示する(*)際、BVMK-R10のFキー連動機能（Monitor F Key）を設定した場合、本機のコントロールパネル部のファンクションボタンに割り付けられた機能名で表示するように改善しました

(*) : コントローラーBVMK-R10と本機をPeer to Peer、またはシングル接続し、本機の画面上にメニューが表示されていないときにBVMK-R10のSELECT/ENTERつまみを押すと、BVMK-R10のファンクションボタンに割り付けられた機能が本機の画面に表示されます。

<不具合修正>

以下の不具合に対処しました。

ID	内容
1	16:9映像で、False Color Scaleが表示されているとき、 <ul style="list-style-type: none">Pixel Zoomの拡大表示ブロックをUpper / Upper Right / Center / Right / Lower / Lower Rightに設定すると、False Color Scaleの位置が画面端にないPixel Zoomの拡大表示ブロックをUpper Left / Left / Lower Leftに設定すると、False Color Scaleの位置が映像エリアの左端になく、正しく表示されない

- Ver.1.00 から Ver.2.00 の変更点は下記の通りです。オンスクリーンディスプレイメニューも本変更に応じて変更している場合があります。

<機能追加>

以下の機能を追加しました。

ID	新機能	説明
1	4K SDI/IP信号の任意の2系統同時表示	Side by Side表示で4K SDI/IP信号の任意の2系統を同時に表示することが出来ます。
2	BVMK-R10対応	BVMK-R10のUSB端子が使えるようになります。また、モニター本体コントロールパネルの機能をBVMK-R10のファンクションボタンに割付けることができるなどBVMK-R10との使い勝手が向上します。
3	BVM-HXxx10間の設定コピー機能	画面サイズやネットワーク機能の有無に関わらず、BVM-HX3110/BVM-HX1710/BVM-HX1710N間の設定がコピーできるようになります。
4	Closed Captionの対応信号追加	Closed Captionの対応信号に3G-SDI Level A 1080/50P,60P信号を追加しました。
5	Source ID表示	SDIのAncillary Data部分に重畠されるソース情報（最大15文字）をIMDと同様に表示が出来ます。IMDとは排他になります。
6	Status F key	ファンクションボタンにStatus機能を追加しました。ショートカットしてStatusメニューを表示することが出来ます。
7	Picture out Display	有効画面外にIMD或いはSource ID/Scopes(1倍表示のみ)/ALM/TCを表示することができます。
8	H/V Delay	水平/垂直ブランкиング期間に重畠されているAncillary Dataを映像として表示出来ます。
9	Scopesの拡大表示機能	WFM, Vector, Color Gamut Scopeのサイズを2倍に拡大して表示出来ます。
10	IPインターフェース機能 Webメニュー Status表示	Error/Warningメッセージが表示され、Error/Warningの内容を確認することができます。

<機能改善>

以下の機能の仕様を変更しました。

ID	内容
1	Peak Lumi Config.の設定方法変更 ピーク輝度を以下から選択する方法に変更 Peak Lumi. 4000/3000/2000/1000/700/600/500/400 (V1.00は4x、2x、Offから選択)
2	Pixel Zoomの表示方法変更 画面を9分割し、選択されたエリアの一つを全画面に拡大して表示 (V1.00は中央部のみ縦横2倍に拡大して表示)
3	Tallyの応答速度改善 パラレルリモートのピンにTallyを割り付けて使用する時の応答時間を改善

<不具合修正>

以下の不具合に対処しました。

ID	内容
1	Blackmagic Design社のキャプチャーボードが出力する12G-SDIのEmbedded Audioが、ALMでは表示されるが、ヘッドホン、AUDIO出力から出力されない。
2	1920x1080 24PsF信号入力、Native Scan時にEnhanced Monitor Out出力信号の表示映像の一部分の垂直位相がずれる。
3	パネルに表示しているSDI入力端子以外の端子に、不安定なSDI信号を入力した際に表示画像が乱れる。
4	長期の色温度補正の精度改善*

* : 長期の色温度補正の精度改善により、モニター本体のアップデート後、既調整済みの色温度がずれことがあります。必要に応じて色温度の再調整を実施してください。

ご注意

モニターはアップデート後もユーザーデータを保持しています。もし、新しいF Key Presetのデフォルト値を表示したい場合、ユーザーリセットをする必要があります。ユーザーリセットをすると、パスワード、All User Data SaveされたデータやUser LUT1からUser LUT30のデータ以外は、モニターは工場出荷時設定に戻ります。ユーザーリセットした場合は、セーブされていないユーザーデータはクリアされます。オンスクリーンディスプレイメニューの[Administrator menu]内のData Copy機能を使えば、USBメモリースティックに設定値を保存することが可能です。詳細は本機の取扱説明書をご覧ください。

4. 準備

モニター本体のアップデートを行う時

- ・下記のUSBメモリーを1個準備してください。

仕様: USB 3.0, 8GB以下, FAT32フォーマット

詳細は本機の取扱説明書の「USBメモリーの取り扱い」をお読みください。

NET基板のアップデートを行う時

- ・IPネットワーク接続環境を準備してください。

- IPスイッチ (25/1 Gbps ports)

- SFP28トランシーバーモジュール

- 光ケーブル

- メディアコンバーター (1Gbps, SFP to RJ-45)

- LANケーブル

- PC (Webメニュー操作用, ブラウザー搭載)

- 推奨ブラウザー: Chrome (最新バージョンにアップデートして使用してください)

* Chrome browser および Chrome は、Google LLC の商標です。

5. アップデート方法 - モニター本体

ここからは、モニター本体のアップデートについて説明します。

5-1. 準備 - モニター本体

- ・ソニーのウェブサイトからZIP化されたアップデートファイルをダウンロードします。

ファイル名称: BVM-HX3110_V201.zip

- ・アップデートファイルを展開後、ファームウェアの“MSSONY”フォルダーをUSBメモリーの直下に置いてください。

5-2. インストール手順 - モニター本体

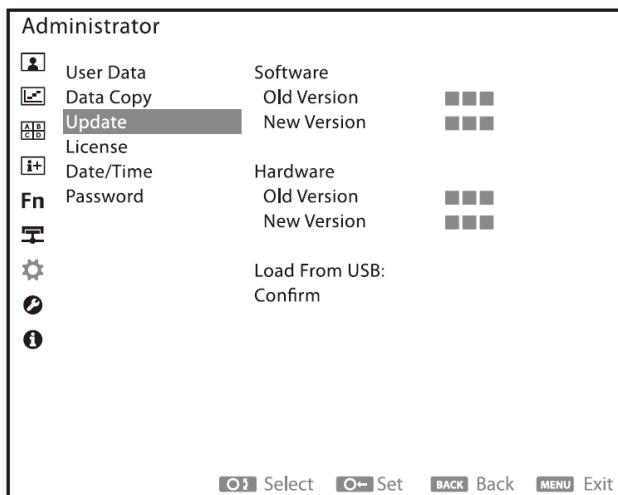
a) アップデートファイルを置いたUSBメモリーをモニター本体のUSB端子に挿します。

b) メニューボタンを押して、オンスクリーンディスプレイメニューを開きます。

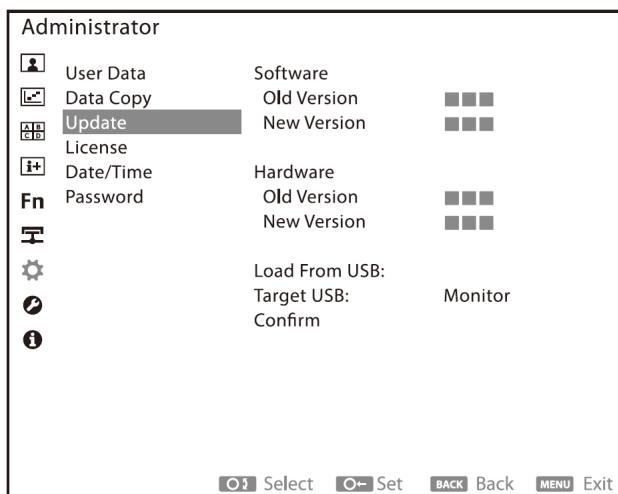
c) [Administrator] メニューの[Update] メニューへ進みます。

アップデート前のモニター本体のソフトウェアバージョンにより、メニュー表示が異なります。

c-1) モニター本体のソフトウェアバージョンがV1.00のとき



c-2) モニター本体のソフトウェアバージョンがV2.00以降のとき



ご注意

[Target USB]は、コントローラーBVMK-R10 と Peer to Peer、またはシングル接続したときに表示されます。

[Target USB]を"Monitor"に設定(工場出荷設定値は"Monitor")し、アップデートファイルの Load 先をモニター本体の USB 端子にします。

- d) [Load from USB] を選択すると、[Software] と [Hardware] の [New Version] の表示が以下になることを確認します。

Category	New Version
Software	2.01
Hardware	1.47

- e) [Confirm] を選択します。

In Progress と 11分30秒程度表示され、その後黒画になりアップデートが始まります。

In Progress の表示時間も含めて、アップデートには約109分掛かります。

アップデート中は本体前面のファンクションボタンのインジケーターが F1 から F12 に向けて順番に点灯します。

ソフトウェアのアップデートが完了するとすべてのファンクションボタンが点灯し、その後に FPGA のアップデートが始まります。 FPGA のアップデート中もインジケーターは F1 から F12 に向けて順番に点灯します。

アップデートが完了すると、すべてのファンクションボタンが再点灯します。

- f) アップデート完了後は自動で再起動します。

ご注意

アップデート中は、電源を切らないでください。 万ーアップデート中に電源が切れた場合は、最初から操作し直してください。

5-3. インストール後確認 - モニター本体

[Status] メニューの [Unit Status] で、Version 表示が以下になっていることを確認します。

Module	Version
Software	2.01
FPGA1	1143
FPGA2	0052
FPGA3	1024
FPGA4	1002200
FPGA5	2.00
FPGA6	4DF35B31
CPLD1	0001
CPLD2	0000A100
CPLD3	01516201
Data1	0011
Data2	0053
Data3	0053

ご注意

[Status] メニューの [Unit Status] 中のFPGA5, FPGA6, CPLD3は、NET基板用のModuleです。IPインターフェースをアップデートしない場合は、FPGA5, FPGA6, CPLD3は、下表の通りVer.1.00のVersion番号が表示されます。後述の「インストール後確認 - NET基板」を参照してください。

Module	NET 基板 Ver.1.00 のとき
FPGA5	1.00
FPGA6	4DF35B31
CPLD3	1516201

6. アップデート方法 - NET基板

ここからは、NET基板のアップデートについて説明します。

6-1. 準備 - NET基板

- IPスイッチを介してPCと本機のLAN1またはLAN2をネットワーク接続してください。
本機のLAN1またはLAN2とPCのIPアドレスは同一セグメントに設定してください。

設定例：

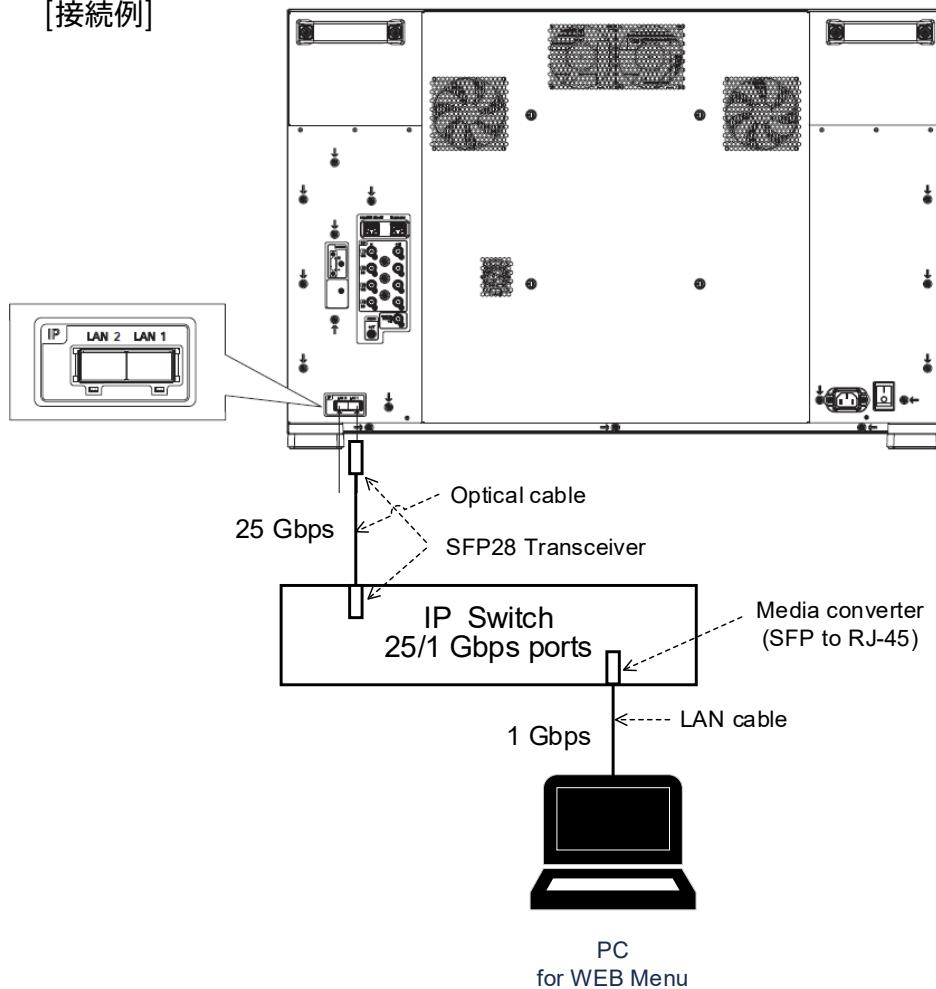
- 本機の設定

IPアドレス : 192.168.010.010
サブネットマスク : 255.255.255.000

- PCの設定

IPアドレス : 192.168.10.200
サブネットマスク : 255.255.255.0

[接続例]



- ・ソニーのウェブサイトからZIP化されたアップデートファイルをダウンロードします。

ファイル名称 : BVM-HX3110_IP_V200.zip

- ・アップデートファイルを展開すると、下記ファイルがありますので、PCの任意のフォルダーに格納してください。

Step1_BVM-HX3110_IP_bootloader_v1.02.pkg : Bootloader Update file

Step2_BVM-HX3110_IP_2.00.pkg : Software Package Update file

6-2. インストール手順 - NET基板

下記a), b)の順序で、Bootloader及びSoftware Packageファイルをアップデートします。

- Bootloader
- Software Package

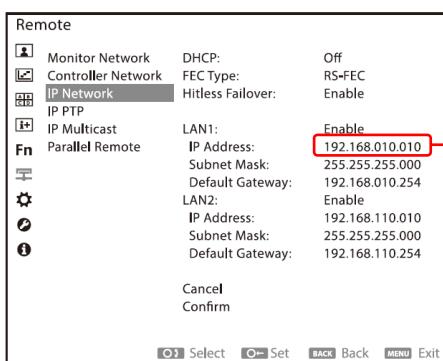
a-1) 本機[System]メニューの[System Setting][IP In. Power Down]を[Off]に設定します。
IPインターフェース機能が有効になるまで、約30秒待ちます。

a-2) PCのWebブラウザを起動します。

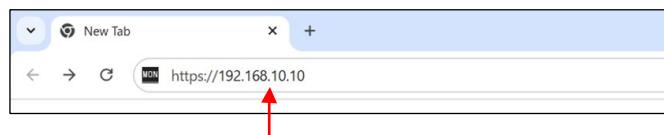
a-3) アドレスバーに「https://(本機のIPアドレス)」と入力し、Enterキーを押します。
(本機のIPアドレス)には、本機[Remote]メニューの[IP Network]において、PCとネットワーク接続している[LAN1]、または[LAN2]のIPアドレスを入力してください。

【設定例】

本機メニュー



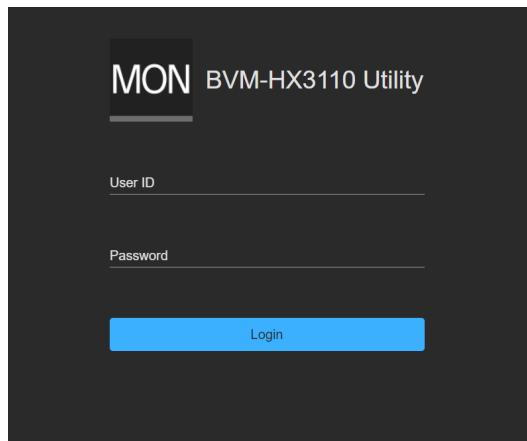
PCのWebブラウザ画面



接続が完了すると、Webメニューが表示されます。

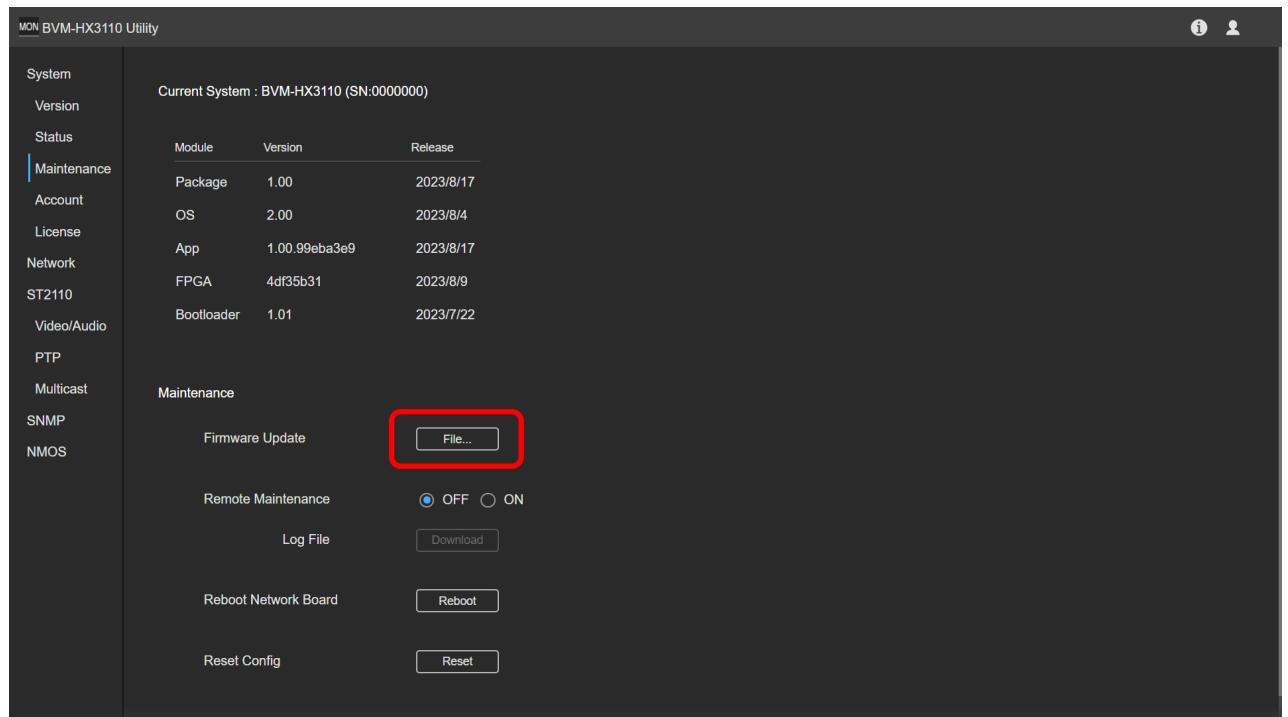
- a-4) Administrator 権限のアカウントでログインします。
なお、工場出荷時の初期アカウントは次の通りです。

User ID : admin
Password : nmidev123

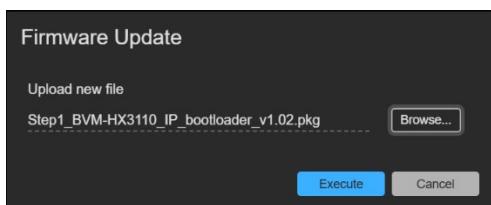


Bootloader のアップデートを実施します。

- a-5) [Maintenance] タブをクリックします。
- a-6) [Maintenance] の[Firmware Update] の[File...] をクリックします。



- a-7) Firmware Updateメニューの [Browse...] をクリックし、PC の任意のフォルダーに保存された “Step1_BVM-HX3110_IP_bootloader_v1.02.pkg”を選択します。

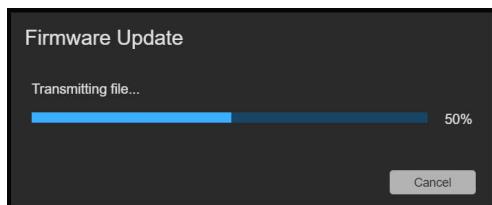


- a-8) [Execute] をクリックします。

アップデートが始まります。

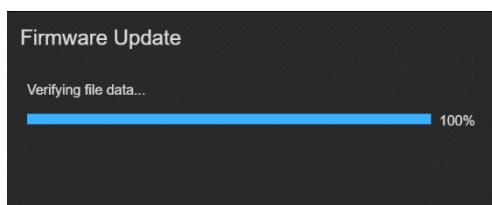
アップデートが始まると、進捗が表示されます。

Transmitting file…

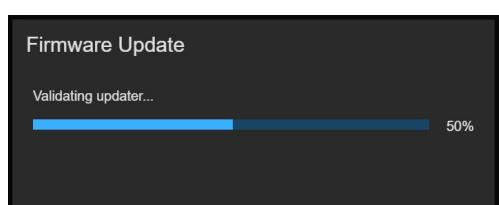


※ 「Transmitting file…」画面は表示されないことがあります。

Verifying file data…



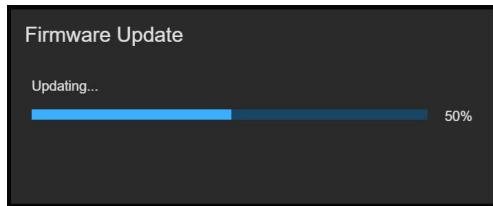
Validating updater



※ 「Validating updater…」画面は表示されないことがあります。

Updating

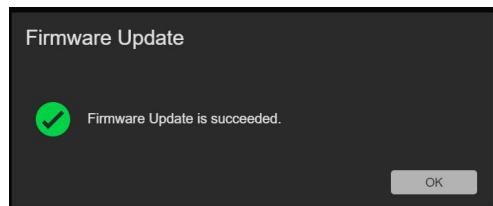
「Updating...」画面に移行すると、本機が黒画面になり、前面の電源インジケーターが点滅し、ファンクションボタンのインジケーターがF1からF12に向けて順番に点灯します。



※「Updating…」画面は、2度表示されることがあります。

「Updating...」の進捗が100 % になると「Firmware Update is succeeded.」のメッセージが表示されます。

その後、ファンクションボタンのインジケーターが全て点灯し、本機が自動的に再起動します。「Execute」のクリックから再起動の完了までに、約2分掛かります。



a-9) [OK] をクリックし、アップデートを終了します。

次に Software Package のアップデートを実施します。

b-1) 上記手順 a-2)～a-4) を参考にして、Webメニューを表示します。

b-2) [Maintenance] タブをクリックします。

b-3) [Maintenance] の[Firmware Update] の[File...] をクリックします。

上記手順 a-6) を参照。

b-4) Firmware Update 画面の [Browse...] をクリックし、PC の任意のフォルダーに保存された "Step2_BVM-HX3110_IP_2.00.pkg" を選択します。

上記手順 a-7) を参照。

b-5) [Execute] をクリックします。

アップデートが始まります。

<注意>

NET基板のアップデート中は、モニター本体の電源を切らないでください。

アップデートが始まると、進捗が表示されます。

- Transmitting file...
- Verifying file data...
- Validating updater
- Updating
- Firmware Update is succeeded.

※ 各進捗画面については、上記手順 a-8) を参照してください。

「Updating...」画面に移行すると、本機が黒画面になり、前面の電源インジケーターが点滅し、ファンクションボタンのインジケーターがF1からF12に向けて順番に点灯します。

「Updating...」の進捗が100 % になると「Firmware Update is succeeded.」のメッセージが表示されます。

その後、ファンクションボタンのインジケーターが全て点灯し、本機が自動的に再起動します。

「Execute」のクリックから再起動の完了までに、約6分掛かります。

b-6) [OK] をクリックし、アップデートを終了します。

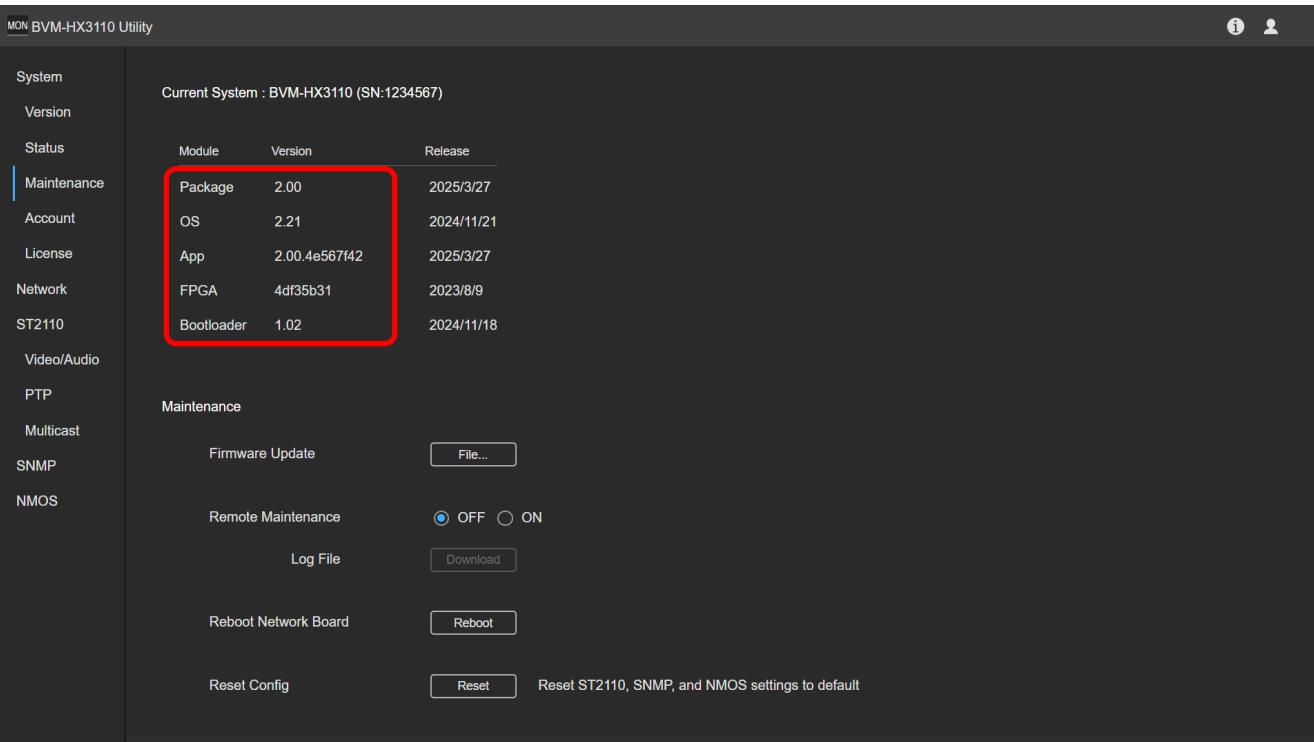
ご注意

- ・アップデート中は、電源を切らないでください。 万一アップデート中に電源が切れた場合は、最初から操作し直してください。
- ・インストール手順において、万一Software Packageのアップデートを先に実施した後、Bootloaderをアップデートした場合、ファイルエラーが発生しアップデートできません。そのときは、ソニーのウェブサイトから下記ファイルをダウンロードし、ノートに従ってください。
ノート : Note for BVM-HX3110_V2_Bootloader_update_error(JP).pdf
ファイル名称 : BVM-HX3110_Bootloader_for_update_error.zip

6-3. インストール後確認 - NET基板

WEBメニューの[Maintenance] タブのVersion表記が以下になっていることを確認します。

Module	Version
Package	2.00
OS	2.21
App	2.00.4e567f42
FPGA	4df35b31
Bootloader	1.02



Module	Version	Release
Package	2.00	2025/3/27
OS	2.21	2024/11/21
App	2.00.4e567f42	2025/3/27
FPGA	4df35b31	2023/8/9
Bootloader	1.02	2024/11/18

モニター本体のStatus メニューの Unit Status で、FPGA5, FPGA6, 及びCPLD3のVersion 表示が以下になっていることを確認します。

Module	Version
Software	2.01
FPGA1	1143
FPGA2	0052
FPGA3	1024
FPGA4	1002200
FPGA5	2.00
FPGA6	4DF35B31
CPLD1	0001
CPLD2	0000A100
CPLD3	01516201
Data1	0011
Data2	0053
Data3	0053